

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市市民防災センターの運営について

当センターは、平成6年に市民の防災に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図ることを目的として開設した施設であり、令和4年度は年間約3.9万人の方々にご来館いただいています。

施設の主な取組（概要）

○ 体験学習

センター内に、お子様でも楽しみながら防火について学ぶことができるコーナーや、消火、避難等の多彩な体験コーナーを設けています。（10名以上の団体以外は予約不要）



○ 講習会

防火・防災に関する講習会を開催しています。（要予約）

内容やスケジュールは、京都市市民防災センターのホームページでご確認ください。

京都市市民防災センター 講習のご案内

<https://kyotobousai-c.com/w/topconfig/seminar/>



○ 書籍・DVD等の貸出

防災に関するビデオやDVD等の貸出を行っています。

ご希望の方は、空き状況をお問合せのうえ、「防災ビデオ利用申込書」に必要事項を記入し、提出してください。

京都市市民防災センター 防災ビデオ貸出のご案内

<https://kyotobousai-c.com/w/topconfig/vidorental/>



施設運営に関する支出・収入（概数）

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は約3,380円（総額約1.3億円）です。施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：3,380円（総額1.3億円）>

人件費 1,038円	維持管理費 （修繕費、消耗品費等） 1,784円	光熱水費 291円	雑支出 267円
---------------	--------------------------------	--------------	-------------

<収入：なし>

